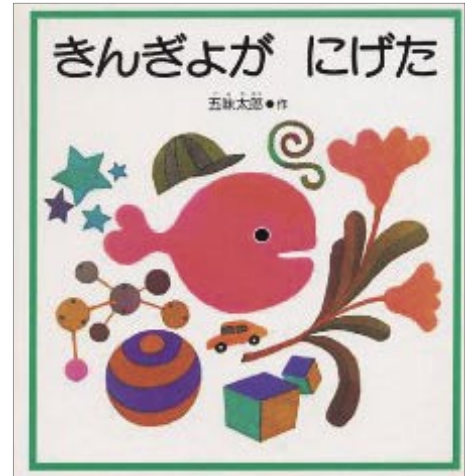




『ぎゅっ』

ジェズ・オールバラ／作・絵
徳間書店

おサルジョジョくんがお散歩していると、みんなが「ぎゅっ」としていました。ゾウの親子も、カバさん親子も、ライオンの親子まで…。急にママが恋しくなりました。ぎゅっと抱きしめることはとてもステキで気持ちもあたたかくなります。



『きんぎょが にげた』

五味太郎／作
福音館書店

ある日、きんぎょが逃げ出して、仲間のいる水そうにたどりつくまでに、部屋のあちこちに現れたり、かくれたり。きっとみんなは逃げたきんぎょがどこにいるのか夢中でさがすはず。子どもが大好きなさがしものの絵本です。



『くまのこうちょうせんせい』

こんのひとみ／作 いもとようこ／絵
金の星社

いつもは大きな声で「おはよう！」をいう校長先生の声が病気で小さくなってしまいます。ほんとうにあったおはなしをもとに描かれた絵本。命の尊さとともに、「勇気」を持つことの大切さや、思いやる気持ちを、子どもたちの心にそっと伝えます。



『ぐりとぐら』

中川李枝子／さく 大村百合子／え
福音館書店

野ねずみのぐりとぐらは、お料理することと食べることが大好き。ある日、森で大きな卵を見つけたふたりはカステラを作ることに決めました。さあ、森じゅうに美味しいにおいが広がり、動物たちがあつまってきます…。